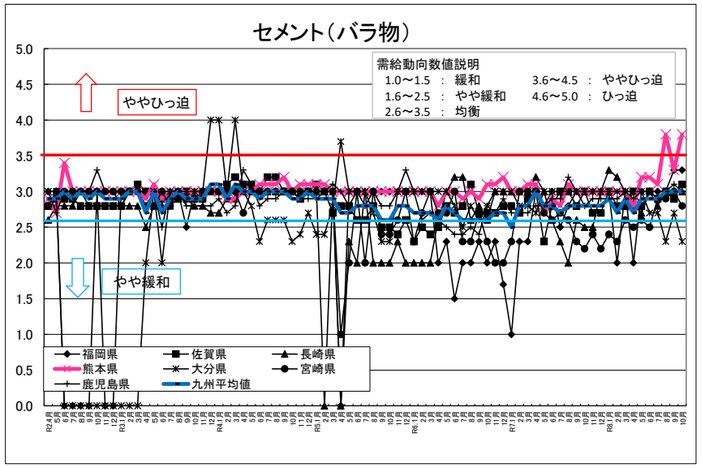
議事（５）

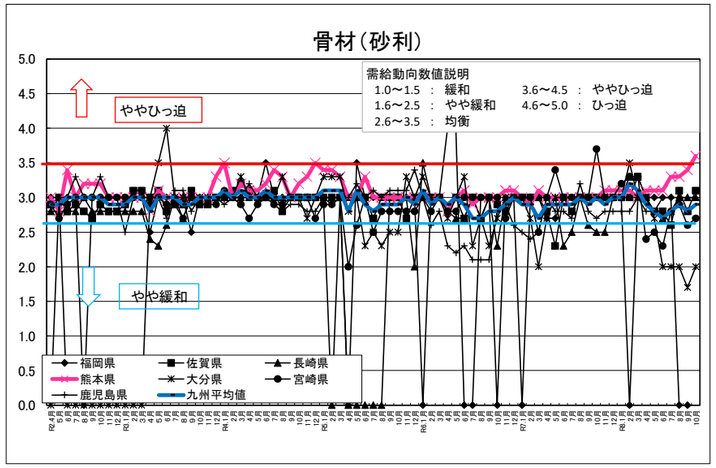
建設資機材や労働力の確保に関する現状と課題について

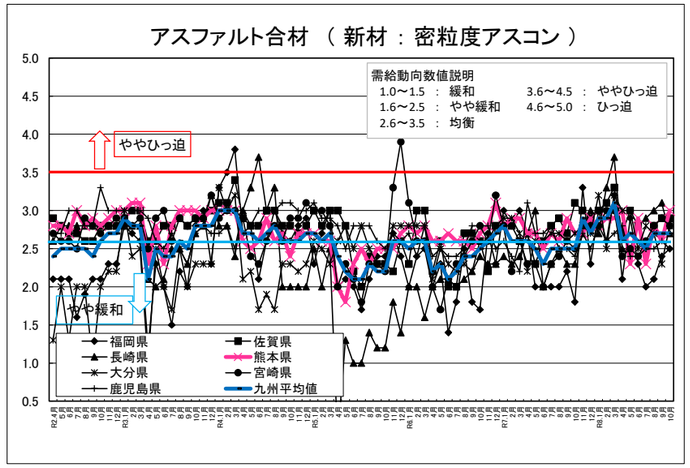
・国土交通省九州地方整備局

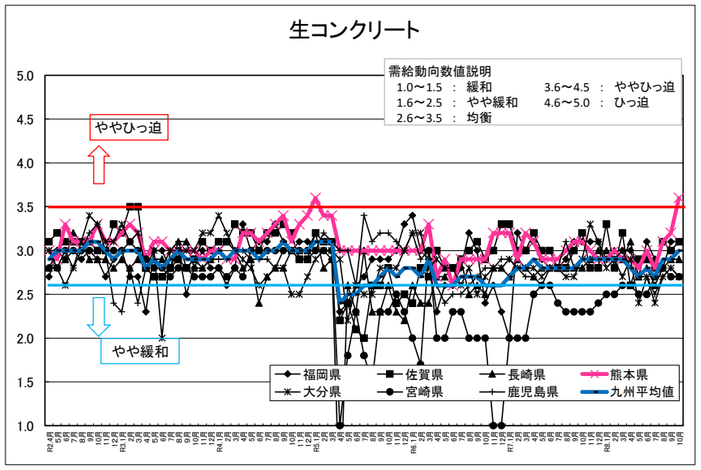
主要建設資材需給・価格動向調査結果＜建設資材モニター調査＞（国土交通省）による主要建設資材需給動向

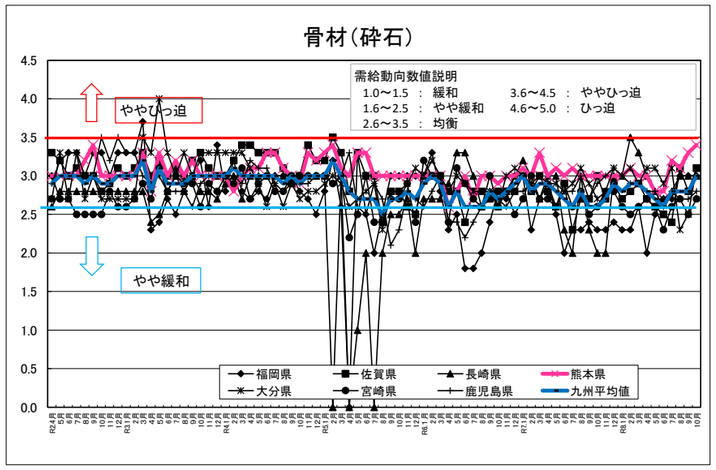
※ 各資材毎の建設資材モニターによる調査結果（調査期間：令和8年10月1日～5日）をとりまとめた表であり、需要動向数値が2．6～3．5間にあった場合は、各資材の需給動向は均衡している状況を示します。

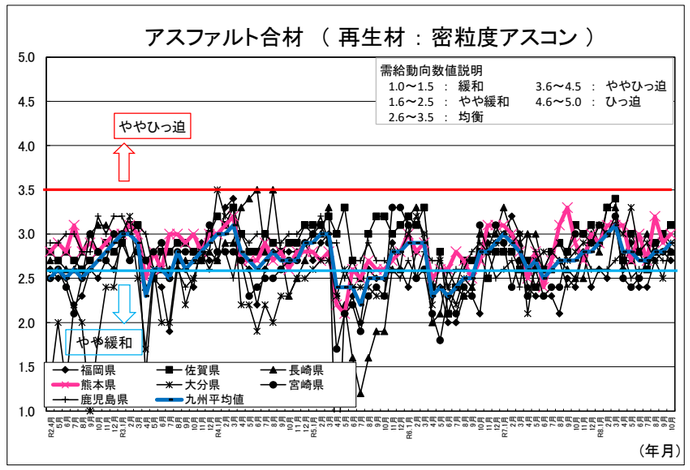


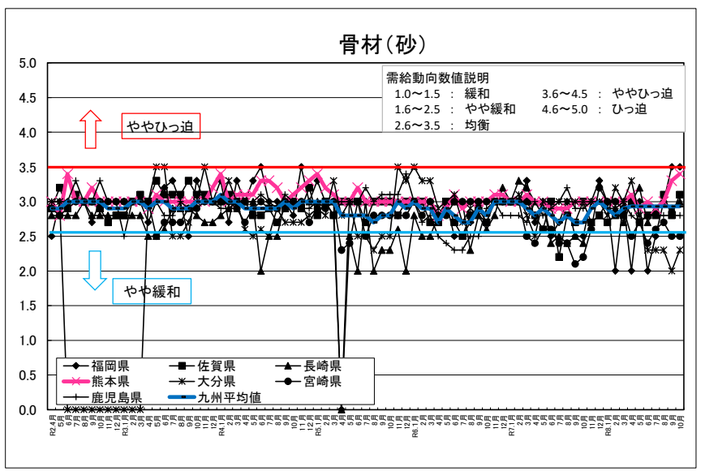


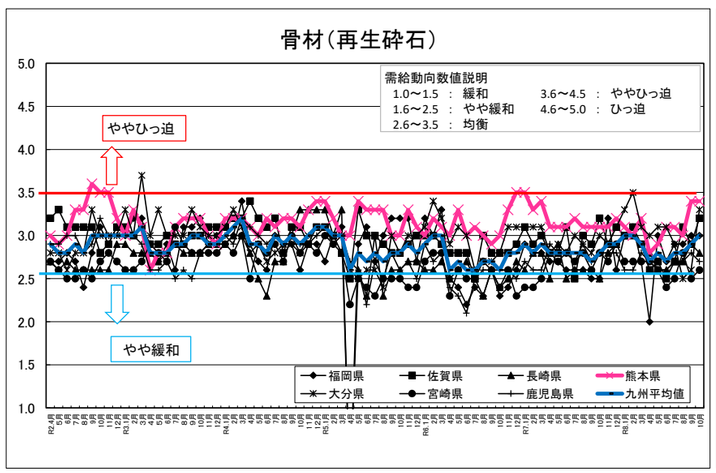


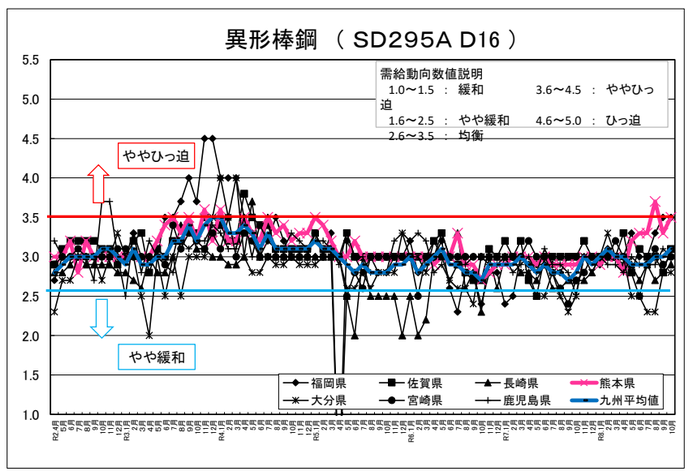




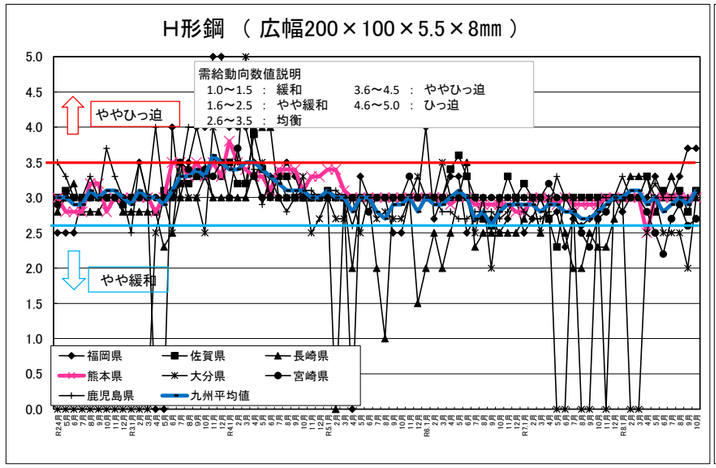


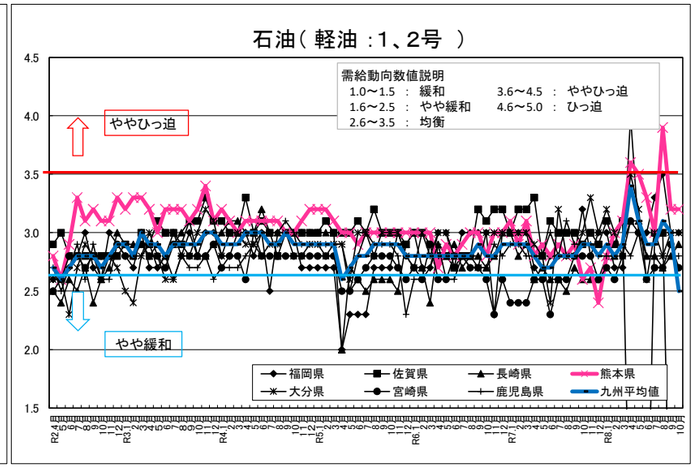


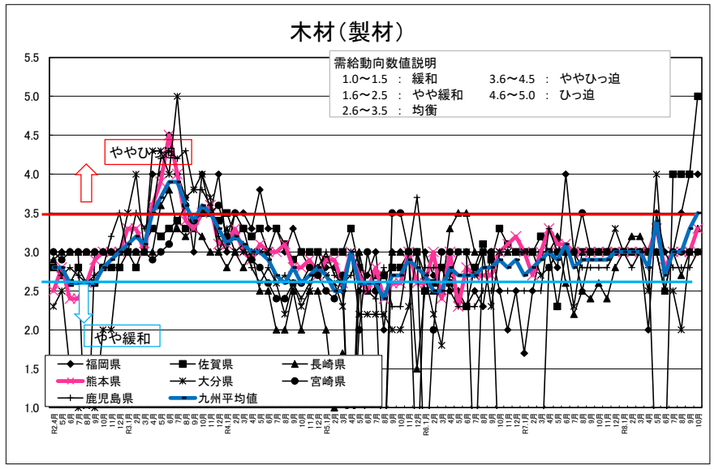


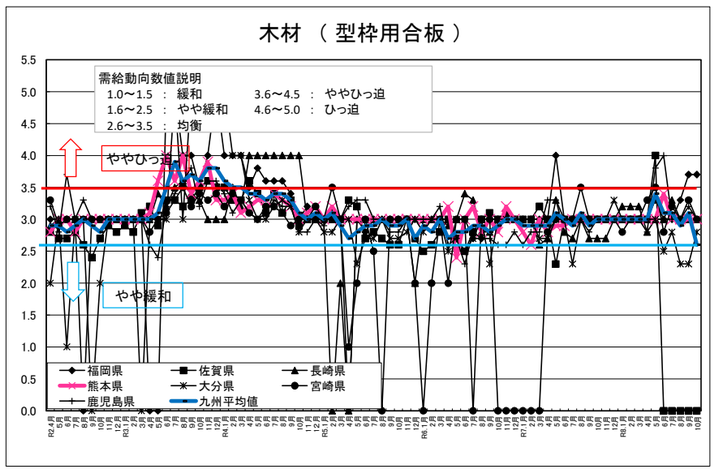


※出典：主要建設資材需給・価格動向調査＜建設資材モニター調査＞（R8.10）より加工









※出典：主要建設資材需給・価格動向調査＜建設資材モニター調査＞（R8.10）より加工

調査の概要

＜調査の目的＞

主要建設資材需給・価格動向調査（建設資材モニター調査）は、建設工事に必要な主要建設資材の需給、価格、在庫の変動状況を資材別・地域別に毎月把握することにより、建設資材の需給並びに価格の安定化対策を図る基礎資料とし、建設事業の円滑な推進を図ることを目的としている。

＜調査対象地域及び調査対象業者＞

1）調査対象地域

北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州・沖縄の10地域

※東日本大震災における建設資材の需給・価格動向を把握するため、当面の間、被災3県（岩手県・宮城県・福島県）での集計を実施。

2）調査対象業者

建設資材の供給側（生産者、商社、問屋、販売店、特約店）と需要側（建設業者）から約2，000社のモニターを選定し、調査を実施している。

＜調査対象資材＞ 7資材13品目

1）セメント普通ポルトランド・バラ物
2）生コンクリート建築用（21N／mm2-18cm-25mm）
3）骨材　①砂、②砂利、③砕石、④再生砕石
4）アスファルト合材　①密粒度アスコン13（新材）、②密粒度アスコン13（再生材）
5）鋼材　①異形棒鋼（SD295A）D16、②H形鋼（200×100×5.5×8mm）
6）木材　①杉正角・特1等（3.0m×10.5×10.5cm）、②型枠用合板・輸入品（12.0×900×1,800mm）
7）石油軽油1、2号

＜調査項目＞

各調査対象資材について、以下の項目等についての調査を実施している。

現在及び将来(3ヶ月先)の需給動向（緩和・やや緩和・均衡・ややひっ迫・ひっ迫）

「 緩　和 」とは品物が豊富で即納ができる場合
「やや緩和」とは品物が比較的豊富で比較的速やかに納入ができる場合
「 均　衡 」とは所定の期限内に必要量の納入が可能な場合
「ややひっ迫」とは品不足等で納入がやや遅れる場合
「 ひ っ 迫 」とは品不足等で納入が著しく遅れる場合

＜算定方法＞

現在の需給動向を、1（緩和）、2（やや緩和）、3（均衡）、4（ややひっ迫）、5（ひっ迫）として、各モニターからの回答を各都道府県別に集計し、その平均により算出している

九州における建設資材の需給価格動向について（令和8年10月22日集約分）

【留意点】

① 本資料は、九州における発注機関（九州地方整備局、各県、各政令市）、資材団体及び建設業団体で構成される「建設資材対策九州地方連絡会」において、各構成機関から毎月寄せられる情報等に基づき作成しています。

② 同一資材でも需要側、供給側の立場の違い、工事条件、取引条件の違い等の情報源の事情により異なる傾向が見受けられることもありますが、現在の需給動向が「ひっ迫」あるいは「ややひっ迫」、または現在の価格動向が「上昇」あるいは「やや上昇」との回答があれば、掲載しています。掲載された情報は一部方面からの見解のみに基づいている場合がありますのでご了承下さい。

◆凡例

【需給動向】： 5区分（緩和、やや緩和、均衡、ややひっ迫、ひっ迫）

「 緩 和 」とは、品物が豊富で即納が出来る場合

「やや緩和」とは、品物が比較的豊富で比較的速やかに納入が出来る場合

「 均 衡 」とは、所定の期限内に必要量の納入が可能な場合

「ややひっ迫」とは、品不足等で納入がやや遅れる場合

「 ひっ迫 」とは、品不足等で納入が著しく遅れる場合

◆凡例

【価格動向】： 5区分（下落、やや下落、横ばい、やや上昇、上昇）

「 下 落 」とは、前月比で－10%以上の変動

「やや下落」とは、前月比で－10%未満の変動

「 横ばい 」とは、前月比で変動が無い場合

「やや上昇」とは、前月比で10%未満の変動

「 上 昇 」とは、前月比で10%以上の変動

赤字 ： 前月より修正 ： 前月より追記

地整等名	資材、機材名	都道府県名	地区名	情報元（団体名等）	現在の需給・価格動向、今後の見通し			先行き（3ヶ月程度先）	
					需給動向(A)	価格動向(B)	現在の需給・価格動向、今後の見通し(C)	需給動向(D)	価格動向(E)
建設資材									
九州	生コンクリート	熊本県	八代	九州建設業協会	均衡	やや上昇	セメント価格の上昇や燃料等も高騰もあり今後も上昇する可能性あり。	ややひっ迫	やや上昇
九州	生コンクリート	熊本県	八代	日本道路建設業協会	ひっ迫	やや上昇	電気料金の価格が上昇状態にあり、今後も続く見通しである。	均衡	上昇
九州	コンクリート二次製品	熊本県	八代	日本道路建設業協会	均衡	やや上昇	工事受注後速やかに発注を行い製品の確保を行う必要がある。原材料の高騰により製品価格も上昇。	ややひっ迫	上昇
九州	コンクリート二次製品	熊本県	八代	九州建設業協会	均衡	やや上昇	運搬費の上昇により価格の上昇が考えられる	均衡	横ばい
九州	コンクリート二次製品	熊本県	八代	日本道路建設業協会	均衡	やや上昇	工事受注後速やかに発注を行い製品の確保を行う必要がある。原材料の高騰により製品価格も上昇。	均衡	上昇
九州	鉄筋	熊本県	八代	九州建設業協会	均衡	やや上昇	生産、運搬コスト上昇により今後も上昇すると思われる。	均衡	やや上昇
九州	ダンプトラック	熊本県	八代	日本道路建設業協会	均衡	やや上昇	現在は国県市町村発注の災害関連工事発注が落ち着いているが、渇水期を見計らい河道掘削を行うため車両の確保が困難。燃料高騰により価格の上昇が見られる。	ひっ迫	上昇
九州	ダンプトラック	熊本県	八代	九州建設業協会	ひっ迫	上昇	土工事が集中しDTが不足、他県からの応援も単価が上昇	ひっ迫	上昇
九州	ヒューム管	熊本県	全域	全国ヒューム管協会 九州支部	均衡	横ばい	熊本地震による各社工場の被害は発生しておらず、製造面での問題は特に生じていない。需要に関しても現在のところ大きく変わらない見通しです。	均衡	やや上昇
九州	生コンクリート	熊本県	八代	日本道路建設業協会	ややひっ迫	やや上昇	以前に比べ県市の災害復旧工事の発注が落ち着きつつある。年度末に向け今後は多少困難になる可能性がある。	ややひっ迫	上昇
九州	ダンプトラック	熊本県	八代	日本道路建設業協会	均衡	やや上昇	燃料の価格が上昇状態にあり、今後も続く見通しである。	ややひっ迫	やや上昇
九州	生コンクリート	熊本県	宇城地区	日建連	均衡	横ばい	2024年11月、24，800円/㎥に価格改定 値上げ予定（2026年11月、+3，000円/㎥）※出荷ベース	均衡	やや上昇
九州	生コンクリート	熊本県	八代地区	日建連	均衡	横ばい	値上げ予定（2026年10月、+3，500円/㎥）※出荷ベース	均衡	やや上昇

※出典：「建設資材対策九州地方連絡会」における情報に基づき加工

八代、宇城地域における建設資材の需給動向

（八代地域）

〇生コンクリートは、需給がややひっ迫し、価格はやや上昇。今後も継続する可能性。

〇コンクリート二次製品は、原材料や運搬費の上昇により価格がやや上昇。今後も継続する可能性。

〇ダンプトラックは、非出水期における河道掘削工事等により需給がひっ迫し、価格は上昇。今後も継続する可能性。

〇鉄筋は、生産・運搬コストにより価格がやや上昇。今後も継続する可能性。

（宇城地域）

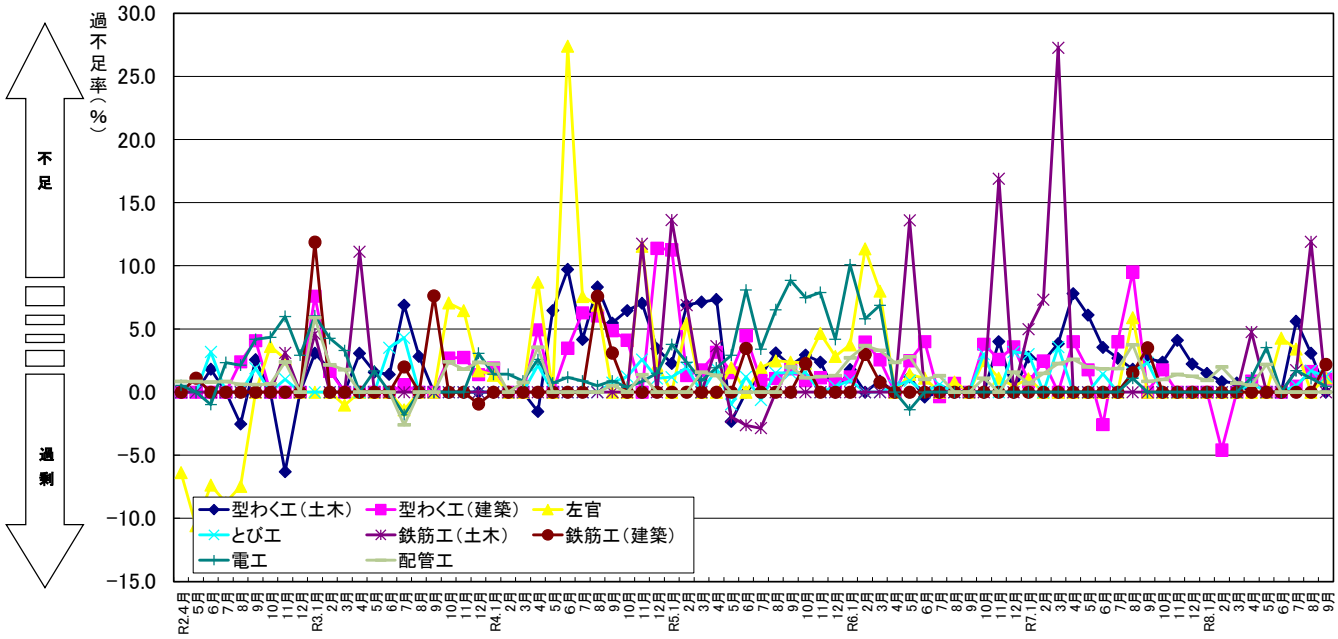
〇生コンクリートは、現状、価格は横ばいだが１１月に¥3,000/m3の値上げ予定

（出典：「建設資材対策九州地方連絡会」における情報）

建設労働需給調査結果＜建設労働モニター調査＞（国土交通省）による建設労働需給動向

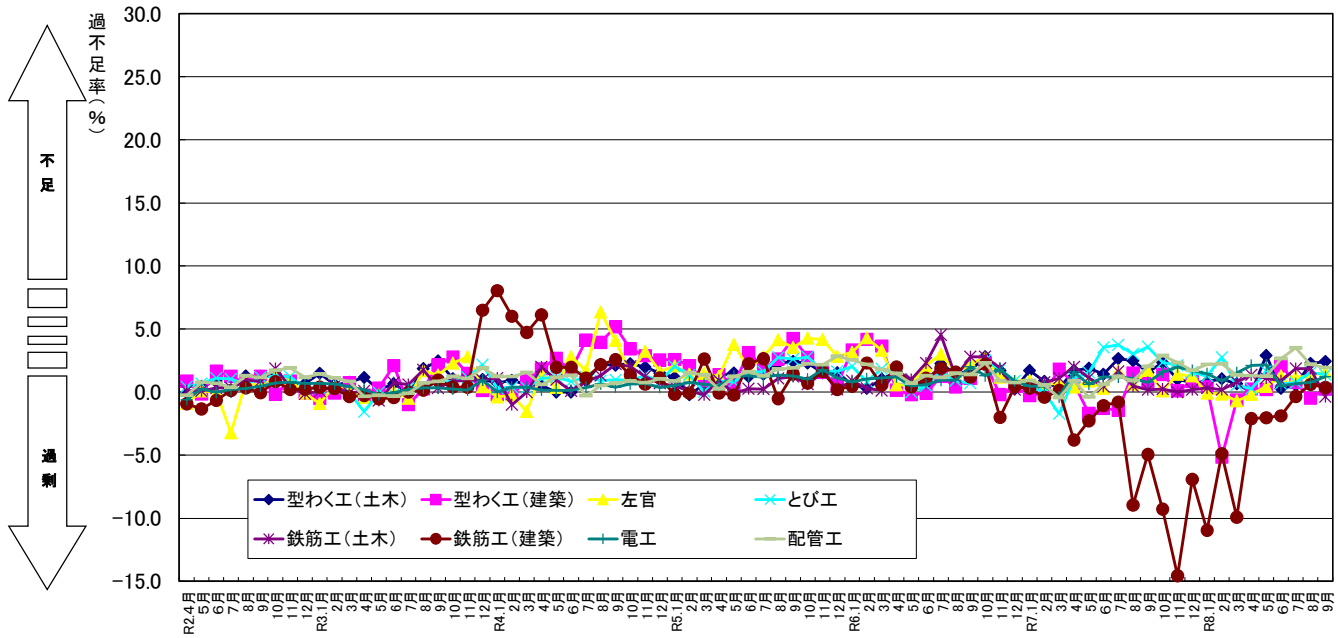
【九州の建設労働需給動向】
※ 各職種毎の建設労働モニターによる毎月の労働者の過不足を調査した結果をとりまとめたものです。
（調査期間：令和8年9月10日～20日）

九州における建設労働需給状況（R2．4～）



【全国の建設労働需給動向】
※ 各職種毎の建設労働モニターによる毎月の労働者の過不足を調査した結果をとりまとめたものです。
（調査期間：令和8年9月10日～20日）

全国における建設労働需給状況（R2．4～）



※出典：建設労働需給調査＜建設労働モニター調査＞（R8.9）より加工

九州における建設労働者の需給動向について（令和8年10月22日集約分）

【留意点】
① 本資料は、九州における発注機関（九州地方整備局、各県、各政令市）、資材団体及び建設業団体で構成される「建設資材対策九州地方連絡会」において、各構成機関から毎月寄せられる情報等に基づき作成しています。
② 同一職種でも需要側、供給側の立場の違い、工事条件、取引条件の違い等の情報源の事情により異なる傾向が見受けられることもありますが、現在の需給動向が「困難」あるいは「やや困難」との回答があれば、掲載しています。掲載された情報は一部方面からの見解のみに基づいている場合がありますのでご了承下さい。

◆凡例　※需給動向の5区分は資材を基本に記載しておりますので、建設労働者に対する記載につきましては「品物」を「建設労働者」と読替をお願いいたします。

【需給動向】： 5区分（容易、やや容易、普通、やや困難、困難）
「容易」とは、品物が豊富で即納が出来る場合
「やや容易」とは、品物が比較的豊富で比較的速やかに納入が出来る場合
「普通」とは、所定の期限内に必要量の納入が可能な場合
「やや困難」とは、品不足等で納入がやや遅れる場合
「困難」とは、品不足等で納入が著しく遅れる場合

赤字　：前月より修正　　：前月より追記

地整等名	建設労働者（職種）名	都道府県名	地区名	情報元（団体名等）	現在の需給・価格動向、今後の見通し			先行き（3ヶ月程度先）	
					需給動向(A)	価格動向(B)	現在の需給・価格動向、今後の見通し(C)	需給動向(D)	価格動向(E)
労務									
九州	普通作業員	熊本県	宇城	九州建設業協会	やや困難		慢性的な不足状態	困難	
九州	普通作業員	熊本県	八代	九州建設業協会	やや困難		国県市の災害工事が発注され労働力が不足	やや困難	
九州	特殊作業員	熊本県	宇城	九州建設業協会	やや困難		慢性的な不足状態	困難	
九州	特殊運転手	熊本県	八代	九州建設業協会	やや困難		国県市の災害工事が発注され労働力が不足	やや困難	
九州	型枠工	熊本県	宇城	九州建設業協会	やや困難		慢性的な不足状態	困難	
九州	型枠工	熊本県	八代	九州建設業協会	やや困難		国県市の災害工事が発注され労働力が不足	やや困難	
九州	左官工	熊本県	宇城	九州建設業協会	困難		慢性的な不足状態	困難	
九州	ブロック工	熊本県	宇城	九州建設業協会	やや困難		慢性的な不足状態	困難	
九州	ブロック工	熊本県	八代	九州建設業協会	困難		国県市の災害工事が発注され労働力が不足	やや困難	
九州	交通整理員	熊本県	宇城	九州建設業協会	困難		慢性的な不足状態	困難	
九州	交通誘導員	熊本県	八代	九州建設業協会	困難		国県市の災害工事が発注され労働力が不足	困難	

※出典：「建設資材対策九州地方連絡会」における情報に基づき加工

八代、宇城地域における建設労働者の需給動向

（八代地域）
○普通作業員、特殊運転手、型枠工において、やや困難な状況が継続する見通し。
○交通誘導員は、困難な状況が継続する見通し。

（宇城地域）
○普通作業員、特殊作業員、型枠工、ブロック工において、やや困難な状況から今後困難になる可能性。
○左官工、交通誘導員については困難な状況が継続する見通し。

（出典：「建設資材対策九州地方連絡会」における情報）